

様式第2号(第7条関係)

会議録

会議の名称	川島町特別職報酬等審議会			
開催日時	令和6年11月7日(木) 午後1時58分から午後3時10分			
開催場所	川島町役場 2階 中会議室			
議題	(1) 諸問内容の審議 (2) その他			
公開・非公開の別	公開 - 非公開 - 部分非公開			
非公開の理由 (非公開の場合のみ)				
出席者	委員	小山委員、岡島委員、赤坂委員、石井(大)委員、渋谷委員、宮前委員、難波委員、大里委員、瀬間委員、石井(佑)委員		
	事務局職員	総務課 内野課長、杉内主幹		
配布資料	会議次第、答申(案)、参考資料			
審議会等の内容・概要				
<p>1 開会</p> <p>2 あいさつ</p> <p>3 議事</p> <p>(事務局から、議事に入る前に、川島町審議会等の会議の公開に関する要綱に基づき、会議は原則公開であることを説明。なお、会議録については発言委員の個人名を記載しない旨で委員の了承を得る。)</p> <p>会長：議事に入る前に会議録署名委員を指名する。岡島委員、石井(佑)委員にお願いする。</p> <p>(1) 諸問内容の審議 (事務局から答申(案)、参考資料を用いて説明。)</p> <p>委員：町長・副町長・教育長の特別職の給与は他の町に比較して低い。3~4%上げてもよい。議員報酬は平均より高いので、同等か上げても1%くらいではないか。</p> <p>委員：特別職と議員報酬はともに上げる方向でよいと思うが、同率でなくてもよい。</p> <p>委員：特別職は他と比べて低いので3~5%の上昇、議員報酬は相対的に高いが、なり手不足・専業ではないことを考えれば、同じように5%くらいまでは上げてもよいのではないか。</p> <p>委員：%は示せないが、上げたほうが良いと思う。財政力指数が他よりも高いということで、その力が町民に還元できているのか。ただし、町としての課題もあるので、極端に上げるというのは町民への説明がつかないと思う。</p> <p>委員：物価も上がり、生活のことも考えると若干上げてもよいと思う。</p> <p>委員：特別職は3%の上昇、議員報酬は据え置きが適当だと思う。また、報酬等の見直しは5年に一度が適当だと考える。</p> <p>委員：町の人口に対する給与額を考えると妥当である。特別職は5%以内で、議員報酬は高いが、若い人が議員を目指すことを目標とするのであれば、5%程度上げて</p>				

もよいのではないか。

委 員：特別職は平成15年ごろの額（75万円くらい）に戻すような割合でどうか。また、議會議員の報酬が月額30万円くらいにならないと若い人は立候補しないと考える。

委 員：物価上昇もあるので、特別職は3%くらい上げるのはどうか。議員報酬は、活動内容に対する報酬が、どれくらいの額であれば妥当であるかわからない。年齢などを加味して、3～5%の範囲で見直してはどうか。

事務局：財政力指数が1を超えると地方交付税が交付されない「不交付団体」となる。

委 員：前回資料の参考資料1にある「議員活動費」だが、町ではどのようにになっているのか。

事務局：川島町の活動費は年額である。また、報告時に領収書を添付し、使わなければ返還となる。報酬には含まれない。

委 員：前回資料の参考資料3で、特別職は5%減額している。同程度上げてもいいのではないか。また、審議会での見直しは、5年と定めず、必要に応じて頻繁にできるとよい。

委 員：審議会の開催は定期的にすると定まっているのか。

事務局：条例には定められていない。

委 員：3～5年と幅を持たせてはどうか。

会 長：審議会は3～5年で、物価高騰や社会情勢に合わせて、随時開催するというのでしょうか。

委 員一同：了承した。

会 長：人事院勧告は、若い人に焦点を当てた内容であった。議員報酬は民間の20歳代半ばくらいの給与と同額だと思うが、どうか。

委 員：議會議員と会社員などの兼業は可能か。

事務局：会社員との両立は厳しいものと思う。

委 員：特別職の報酬は5%上げてよいと思う。ただ、議員報酬は議員自身に議論してもらうほうが良いのではないか。

委 員：前回資料の参考資料4で、物価変動率が令和元年に比べて5%上昇となっているので、特別職は5%が妥当だと思う。

会 長：特別職の報酬は5%の上昇との意見があるが、議員報酬については、改正率とともに意見を付す必要があるか。

委 員：議會議員の年齢制限はないが、一般の役員でも定年があるものが増えてきた。若い人が参加できるようなシステムを考えてもらいたい。

委 員：議員報酬は、他町と比較すると上位に位置しているため、今回は2%くらいでどうか。

会 長：では、特別職の給与は5%の上昇とする。また、議會議員の報酬については、2%程度を参考に、議會議員で検討することが妥当である。付帯意見として、議会の活性化を含めて、議会内部で考えていただきたいとするのはどうか。

委員一同：了承した。

事務局：そのように答申に盛り込む。

(2) その他

事務局：特になし

4 閉会

署名	(因)島久枝
	石井久里